

けった。 かっしょうがっこう 伊賀市立壬生野小学校 2023年7月3日 はっこうせきにんしゃ やぶなか としの 発行責任者 藪中 俊典

じゅぎょうさんかん がくねんこんだん しゅっせき ねが 授業参観・学年懇談へのご出席よろしくお願いします。

開催日 令和5年7月6日(木)

にっ てい 日 程 13:50~14:35 授業参観 <u>14:45 児童一斉下校</u>

14:40~15:40 学年懇談

さんかんしゃ にんすうせいげん 参観者の人数制限はございませんので、みなさんでご来校ください。

がっこうひょうか ぁ ゎ ゖ - と きょうりょく **学校評価アンケートにご協力ください。**

毎年、この時期に「第1回目の学校評価アンケート」を実施し、その結果をもとに、学校運営の見直しを行っています。本日、封筒に入れたアンケート用紙を配布させていただきましたので、ご協力よろしくお願いします。

ご回答いただくのが難しい設問もあると思われますが、全ての設問にご回答いただきますようよろしくお願いします。それぞれの観点ごとに、自由記述欄も設けています。お忙しいと思いますが、できるだけ自由記述欄にもご記入いただき、学校運営について、忌憚のないご意見をお聞かせいただきますようよろしくお願いします。ご提出いただいたアンケートの結果及び結果に基づいた今後の取組の方針などは、2学期早々にお伝えします。

なお、アンケートではありますが、お子さんのお名前は記入していただきますようよろしくお願いします。また、学年によって設問内容が異なりますので、<u>用紙上部に記載してある学年をお確かめの上、</u>ご回答いただきますようよろしくお願いします。

おだいとは思いますが、7月10日(月)までに、封筒に入れて、担任までご提出いただきますようよろしくお願いします。



ねんせい みぶのちいき れきし ぶんかざい まな 4年生 壬生野地域の歴史と文化財について学びました。(6/29)

4年生の社会科では、地域で受け継がれている文化財や年中である。 では、地域で受け継がれている文化財や年中である。 では、地域のでは、地域のでは、地域の年中行事は、地域の人々が受け継いできたことや、地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解できるようにするとともに、地域に対する誇りをもち、伝統や文化の継承に協力していこうとする態度を養っことを目的とした学習を行います。

そこで、今回は、伊賀市教育委員会の文化財課から、福島さんに来校いただき、春日神社の歴史や奉納されている絵馬について、また勝手神社の神事踊について、お話を聞かせてもらいました。その中で、絵馬や祭りには、その当時の人々の思いや願いが込められていたことを学びました。

下校の時に、「帰ったら、春日神社に絵馬を見に 行くねん。」と話している子どもたちもいました。

ままります。 まいま こまさいさん でんとうぶんか かずおおく 歴史的財産 や伝統文化が数多く こまされています。子どもたちには、そうした歴史や文化を学び、地域に誇りをもつとともに、その継承者となってもらいたいと願っています。







ねんせい のはなしょうぶかんさつかい 3年生 ノハナショウブ観察会 (6/15)

~「みぶのまちづくり協議会広報誌 第207号」から~

ノハナショウブ観察会に随行しました

毎年恒例の壬生野小学校「ノハナショウブ観察会」が6月 15 日に実施され、壬生野地域まちづくり協議会からは、教育文化・スポーツ部会を中心に役員ら6名が参加し、学校から現地まで徒歩での随行やノハナショウブスケッチの際のサポートなどを行いました。

観察会に先立ち、伊賀白鳳高等学校の生徒から紙芝居を使ってノハナショウブの特徴や手入れの仕方など1年間の取組が紹介されました。続けて、ノハナショウブを管理している居附さんからは保存や管理の大切さとノハナショウブへの想いを話していただきました。その後、児童から「手入れで大変なことは?」、「育てるコツは?」や「管理していて楽しいことは?」など質問があり、一つひとつ丁寧に答えてくれていました。そのあと、児童は開花しているノハナショウブをじっくりと観察して、画用紙にスケッチし花の色などを描いていました。





